

ユマニテク医療福祉大学校 令和7年度 学校関係者評価委員会 議事録

日時 2026年3月13日(金) 10時30分～11時50分

場所 ユマニテク医療福祉大学校 会議室

出席者

【学校関係者評価委員】

関係団体 三重大学大学院医学系研究科 名誉教授 山本 哲朗 様

関係団体 三重大学 教育推進・学生支援機構 全学共通教育センター 教授 太城 康良 様

関係団体 三重県介護福祉会 副会長 甲斐 義典 様

関係企業・卒業生 三重厚生連三重北医療センター 作業療法室 伊藤 正敏 様

卒業生 歯科衛生学科同窓会長 山田 順子 様

地域住民 塩浜地区連合自治会 塩浜本町2丁目自治会長 谷崎 知文 様

【学校側】

校長 小出 益徳

理学療法学科長 椿井 裕樹 作業療法学科長 山崎 治行

歯科衛生学科長 北川 順子 介護福祉学科長 酒井 夕香子

事務長 水谷 美加

1 挨拶

先週卒業式を無事に終わらせていただきました。来週16日から国家試験の発表が準備行われます。これもひとえに、皆様のご協力の賜物です。本日は、忌憚ないご意見を多くいただきますようお願いいたします。

2 出席者自己紹介

3 学校概要説明

校長より資料に基づいて学校概要の説明。

4 学校自己評価結果について

- ・学校自己評価結果の(1)教育理念・目標(2)学校運営(7)学生の受け入れ・募集(8)財務(9)法令の遵守に(10)社会貢献・地域貢献(11)国際交流について資料に基づき小出より説明を行った。
- ・学校自己評価結果の(3)教育活動(4)学習成果(5)学生支援(6)教育環境について各学科長より説明を行った。

5 学校関係者評価委員による評価、意見交換

甲斐委員)いつも、三重県介護福祉士会へのご協力ありがとうございます。介護福祉士養成の制度の変更が大きく大変である。学生との関わりを通して、その大変さが伝わってくる。留学生しゃべっていても、言葉の問題を感じる。インドネシアとの協定もあり、特定技能実習生の採用も広がってきてはいるが、人に対する教育を行うためには、学校だけではなく、外部の力を借りてみてはどうか。また、ボランティア活動等を通して多職種との接点を持たせてみてはどうか。

酒井)三重県介護福祉会とのパイプを持たせていただくことは大変重要だと考えています。入会率も下がってきており、留学生の影響だけではないと考えています。多くが日本に残ってくれること希望しています。

山田委員) 就職率もいいが、離職率も高く問題と考えています。ケアマネジャー等の資格を取得し介護業界で活躍している歯科衛生士が出てきています。しかし、診療報酬を高めるための研修を受講する等の歯科診療所での歯科衛生士の重要度も増えています。同窓会としての取り組みは、季節ごとに、春は総会、夏と冬は勉強会を開催しています。学校に求めたいこととしては、卒業生との接点を持ちやすくなるよう、協力をしてほしい。

北川) 前回の同窓会研修も歯科衛生士会にも告知していただき、会員以外の参加者も若干名いた。今後も学校、同窓会、歯科衛生士会の三位一体で協力してやっていきたいと考えている。

伊藤委員) 卒業生も 1000 名を超えて、同窓会の運営が大変になってきています。人が集まらない状況であります。卒業生がつながられる状況を作りたいと考えているので、ぜひ協力をお願いしたい。ボランティア活動はどうしていますか。

山崎) 学生自身でボランティア活動に参加することは少なく、授業の一環で行っています。

伊藤委員) ボランティア活動を通しての学びはあったため、ぜひ、大切にしてほしい。AI を活用した教育は行っていかないのか。上級生と下級生の繋がりを持つことは行っているか。機器展示等の見学、学会研修会に行く参加する授業等があり、非常に勉強になったため、キラキラと学生が輝く教育をしてはどうか。

椿井) AI を活用した教育は必要と考えています。できれば、令和 9 年度生のカリキュラムを改訂する方向で検討していきたいと考えます。1 年生と 2 年生との合同勉強会や、実技授業に上級生がティーチングアシスタントとして関わっている。上級生自身の勉強にもなっていますし、学生たちは大きな刺激を受けています。また、国家試験期間に、直近の卒業生が勉強を教えに来てくれ、激励してくれています。非常に感謝しています。

伊藤委員) 大同窓会ではないですが、大きな力になっていければいいと考えています。

谷本委員) まずは、喫煙の問題もなく特に問題なく、1 年過ごしてもらえましたことに感謝します。今年も塩浜文化祭 10 月 18 日に開催する予定であるため、参加をお願いしたいかがでしょうか。

酒井) 1 年生が参加させてもらっていますが、クジラ船、獅子舞の催しが留学生の日本文化理解にとっても役立っており、こちらの方こそ、感謝申し上げます。

資料の追加補足訂正を小出より行った。

太城委員) 数字が大切であり、アンケートは有効であると考えます。特に退学者が歯科衛生学科は 7%→2%、介護福祉学科は連続 9 年 5% 未満等、素晴らしい数字だと考えます。是非数字を大切にして経年比較を行ってください。人材育成は大切ですが、国家試験合格率を上げる努力はもっと大切であります。AI との関わりについて、情報収集、レポート作成と使い方は学生にとりいろいろあります。大学等の捉え方も以前は「良くないので距離を置くべき」だったのが、今は「積極的に捕らえて考えて、でも注意はしなさい」みたいに变化してきています。「防災アプリ」とは何ですか。

小出) 三重県が作成しているものです。

太城委員) ある大学では「安否確認」を行うシステムを導入しています。人数把握に役立つため有効ではないか。また、家族への連絡等にも役立つといいですね。

小出) ご意見、ありがとうございました。

今後、専門学校も、今年 4 月以降から自己評価が義務化されます。第三者評価(認証評価)が努力義務に加わり、今後、大きな波が予測されます。今後とも、各方面からのご意見を頂戴したいと考えております。

6 その他・連絡

今回は来年 3 月 19 日金曜日 14 時に開催をさせていただきたいと考えております。